

マリンワールド海の中道獣医実習プログラム

獣医学課程を学ぶ大学生対象の水族館獣医業務研修です。1～2週間の実習期間中、各担当指導者の指導で飼育動物の飼育業務、獣医業務を行います。水族館獣医師に興味があり、実務経験をしてみたい方向けのプログラムです。

【対象】

大学において獣医学課程を学ぶ者（4年生以上）

実習期間

- ・ 海洋動物課：3月1日～3月7日、3月16日～3月22日
- ・ 魚類課：3月8日～3月14日、3月23日～3月29日
- ・ 2課両方：3月1日～3月14日、3月16日～3月29日

【受入人数】

各クール2名まで（※応募者多数の場合は選考を行います）

2課両方希望者は、書類選考により1課のみ受入の場合もあります。

【実習指導料】

5,000円/7日間、10,000円/14日間

【実習内容】

午前中：各課において飼育実習、午後：獣医師による獣医業務実習

飼育動物の診断・治療、イルカ採血、オタリア採血、ペンギン採血、ウミガメ採血、ペンギンの人工育雛、魚類の麻酔、ストランディング対応、病理解剖、骨格標本作成、獣医学講義、フィールドワーク（磯採集）、普及活動、他（実習中の動物状況により内容は変動します）

【手続き】

応募締切日までに必要書類をお送り頂きます。書類選考のうえ、応募締切後2週間以内に受入の可否を通知します。

応募期間：11/20～12/20

必要書類：学校依頼書、履歴書（コピー可）、レポート「水族館実習の志望動機（100字程度）」、「卒業後の志望」、「あなたが考える水族館の役割、責任（400～500字）」

【その他】

- ・ 実習生は毎日日誌を記入し、指導担当者へ提出していただきます。
- ・ 実習終了後1か月以内に、得られた成果や感想をレポートにまとめ、提出していただきます。症例報告、観察から得られた事項、検査の分析、興味を持った分野についての総説など、テーマと書式は自由ですが、材料と方法、結果、考察、引用文献の論文形式にまとめるのが望ましいです。（例；「デバスズメダイのスクーチカ症の治療経過」「バンドウイルカにおける呼吸器感染症の一例」「水族館における衛生管理」「水族館獣医師の役割と可能性」など）
- ・ 実習中に発生した事故などは個人または学校が責任を負うこととします。
- ・ 不適切な発言や態度などが認められた場合には実習を中止することがあります。

マリンワールド海の中道について

【マリンワールド海の中道とは？】

マリンワールド海の中道は、九州の海をテーマにした水族館。多様な海を有し、多様な生き物を育む九州各地から、『海をお借りして』展示しています。水の中に潜む、もうひとつの九州に潜れる水族館として、2017年にリニューアルオープンしました。



【展示内容】



玄海灘を再現した水槽では、荒波の中でたくましく生きる魚たちの姿を見ることができます。



1400tの大きさを有する外洋大水槽ではシロワニや2万匹のイワシが悠々と泳いでいます。



国内では飼育頭数が少なくなったラッコを飼育しています。



『日本一元気になるイルカショー』をテーマに、笑顔あふれるイルカショーを行っています。

【アクセス】

JR博多駅から電車で約40分、都市高速香椎浜ランプから車で約15分

福岡県福岡市東区西戸崎 18-28

TEL 092-603-0400 FAX 092-603-2261

www.marine-world.jp

担当者：近藤、大西